

さんじょう 市議会だより

2016
8.16
No.21

ありがとう総合体育館



【今号の主な内容】

- 《市議会の新体制決まる》…………… P2
- 《平成28年6月定例会(6月13日～28日)》
 - 議案賛否一覧…………… P5
- 《市政を問う》
 - 質疑・大綱質疑…………… P8
 - 一般質問…………… P10
 - 常任委員会審査レポート…………… P15
- 《報告》
 - 政務活動費収支…………… P9

議会を傍聴しませんか？

次の定例会の
開催予定は

9/5月～

議会だよりへのご意見・ご要望は、こちらまで。

電話：0256-34-5583 FAX：0256-33-8861
メール：gikaij@city.sanjo.niigata.jp

インターネットでも情報発信中！

三条市議会

検索

常任委員会

市の行う事務や議案に関する調査を効率的、専門的に行うため、議会が設置するもので、三条市には3つあり、議員はいずれかに所属します。議案は、本会議で直ちに決めるものもありますが、市の行う事務が幅広く内容も複雑なため、議案や請願の審査を常任委員会に付託して、所管部局から詳しい説明を受け、質疑を行って委員会としての結論を出し、本会議に報告します。

総務文教常任委員会 (定数9人)
【所管部局】議会事務局、総務部、サービスセンター、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、教育委員会、消防本部その他

- | | | |
|---|--|---|
| 
委員長
おかだりゆういち
岡田 竜一
新しい風
上保内
2期 | 
副委員長
のざきひさお
野崎 久雄
自由クラブ
東三条一丁目
1期 | 
くすみひさとし
久住 久俊
自由クラブ
塚野目四丁目
4期 |
| 
さとうかずお
佐藤 和雄
自由クラブ
泉新田
4期 | 
なごやゆたか
名古屋 豊
新しい風
西潟
2期 | 
よこやまかずお
横山 一雄
自民クラブ
麻布
4期 |
| 
こばやし まこと
小林 誠
日本共産党議員団
島潟
4期 | 
ながはしかずひろ
長橋 一弘
新政クラブ
元町
1期 | 
のざきまさし
野崎 正志
公明党議員団
新光町
3期 |

市民福祉常任委員会 (定数9人)
【所管部局】市民部、福祉保健部

- | | | |
|---|---|---|
| 
ささがわのぶこ
笹川 信子
公明党議員団
島田三丁目
3期 | 
むとうもとみ
武藤 元美
日本共産党議員団
東本成寺
2期 | 
あべぎんじろう
阿部 銀次郎
自由クラブ
上保内
4期 |
| 
くまくら ひとし
熊倉 均
自由クラブ
長沢
4期 | 
たけいしえいじ
武石 栄二
自由クラブ
南中
4期 | 
さかい つよし
酒井 健
新しい風
長野
1期 |
| 
さとうそうじ
佐藤 宗司
自民クラブ
上谷地
4期 | 
こうさかとしろう
高坂 登志郎
新政クラブ
東三条一丁目
4期 | 欠 員 |



副議長
名古屋 豊



議長
武石 栄二

私たちは、議員定数を26人から22人へと削減する決定をいたしました。「市民の求める市議会とは何か」という点を強く意識しながら、新しい構成となる来期の議会にしっかりとバトンをつなぐことこそ、残りの任期2年間の私たちの責任であると考えます。寡聞^{かぶん}少見^{しょうけん}の私ですが、議長の補佐役として全身全霊で務めてまいります。市民の皆さまのさらなるご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

三條市議会の所属役職改選において議員各位より推挙賜り、三條市議会議長を拝命いたしました。議長という重責を真摯に受け止め、謙虚に、素直に、三條市全体の均衡ある発展に向け、微力ながら緊張感を持って議会運営等に当たり、議会人として節度ある配慮に努め、主権在民、市民のための議会であるという認識の上、市民の皆さま方と共に歩みたいと思っております。皆さま方のご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

6月定例会において役職改選が行われ、正副議長、常任委員会等の構成が次のとおり決まりました。

市議会の新体制決まる

将来にわたって力強く存在し続ける三條市に向かって



6月定例会は、6月13日から28日までの16日間にわたって開かれました。
 初日は、全国市議会議長会の表彰状伝達式や河川改修・国道整備促進特別委員会の報告、申し合わせによる役職改選が行われました。
 市長提出議案は、「教育委員会委員の任命」や「監査委員の選任」などの人事案件6件について採決の結果、いずれも同意されました。
 このほか「三条市議会議員又は三条市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部改正」の条例案、「嵐南保育所移転改築建築本体工事請負契約の締結」、スクールバスや消防ポンプ自動車などの「動産の取得」、自主防災組織が行う感震ブレイカーの整備や私立保育園が行う保育業務支援システム導入などに対する補助金などを盛り込んだ「平成28年度三条市一般会計補正予算」約4700万円など17件が上程されました。
 採決の結果、全て原案のとおり可決、同意、承認されました。
 このほか請願の採択に伴う「30人以下学級実現及び義務教育費国庫負担制度の復元を求める意見書」および「新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に関する意見書」を国会および関係行政庁に対し、それぞれ送付しました。

平成28年
第2回

6月定例会

全議案原案のとおり決定

議案賛否一覧表

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対

議案	会派名 (下段は所属議員数)	自由 クラブ	新 しい 風	自 民 ク ラ ブ	日 本 共 産 党 議 員 団	新 政 ク ラ ブ	公 明 党 議 員 団	議 決 結 果	
									8
(市長提出)									
議第1号	教育委員会委員の任命について						※1	○	同意
議第2号	公平委員会委員の選任について							○	同意
議第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について							○	同意
議第4号	固定資産評価員の選任について							○	同意
議第5号	三条市議会議員又は三条市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部改正について							○	原案可決
議第6号	市道路線の認定及び変更について							○	原案可決
議第7号	嵐南保育所移転改築建築本体工事請負契約の締結について							○	同意
議第8号	動産の取得について							○	同意
議第9号	動産の取得について							○	同意
議第10号	動産の取得について							○	同意
議第11号	平成28年度三条市一般会計補正予算							○	原案可決

6ページへ続く

常任委員会

【所管部局】経済部、建設部、農業委員会

経済建設常任委員会 (定数8人)



委員長
さかいらいりょうえい
坂井 良永
日本共産党議員団
福島新田
2期



副委員長
かわらいたくや
河原井 拓也
新しい風
石上二丁目
1期



しもむらまさかず
下村 喜作
自由クラブ
田島二丁目
4期



もりやまあきら
森山 昭
自由クラブ
貝喰新田
3期



すぎいひとし
杉井 旬
新しい風
鶴田一丁目
3期



やまだとみよし
山田 富義
自民クラブ
林町二丁目
2期



にしかわしげのり
西川 重則
自民クラブ
島田三丁目
4期



いとうとくぞう
伊藤 得三
新政クラブ
南新保
1期

名前
顔写真
所属会派
住所
期数(新市から)

議会運営委員会

(定数9人)

議会の円滑な運営を図るために、会期の決定や議会の運営、議事の取り扱いなどを協議します。

- 委員長 佐藤和雄
副委員長 酒井 健
下村喜作 野寄久雄 杉井 旬 横山一雄 武藤元美 長橋一弘 笹川信子

議会報編集委員会

(各会派および無所属議員)

市議会の活動状況を広く市民にお知らせし、議会に対する理解と関心を深めてもらうため、市議会だよりを編集します。

- 委員長 野崎正志
副委員長 長橋一弘
野寄久雄 酒井 健 佐藤宗司 小林 誠

議案	会派名 (下段は所属議員数)	自由 新 自 日 新 公 議 決 結 果	8	5	4	3	3	2	議 決 結 果	
										8
議員発案 第2号	新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に関する意見書の提出について	早期解決に向け関係者が一堂に会する話し合いの場を設けること、また阿賀野川流域住民の健康被害実態調査の速やかな実施などを要望する意見書を提出するもの 提出先:衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、環境大臣	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
〔請願〕										
請願 第14号	30人以下学級実現及び義務教育費国庫負担制度の復元を求める請願	学級規模を30人以下とし、義務教育費国庫負担割合を復元するよう要望する意見書の提出を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願 第15号	新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に関する請願	早期解決に向け関係者が一堂に会する話し合いの場を設けること、また阿賀野川流域住民の健康被害実態調査の速やかな実施などを要望する意見書の提出を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	採択

※1 高坂登志郎議員、伊藤得三議員は賛成、長橋一弘議員は反対



会派所属議員	
自由クラブ	○阿部銀次郎 久住 久俊 佐藤 和雄 下村 喜作 熊倉 均 武石 栄二 森山 昭 野崎 久雄
新しい風	○岡田 竜一 杉井 旬 名古屋 豊 酒井 健 河原井拓也
自民クラブ	○西川 重則 横山 一雄 佐藤 宗司 山田 富義
日本共産党議員団	○小林 誠 武藤 元美 坂井 良永
新政クラブ	○高坂登志郎 長橋 一弘 伊藤 得三
公明党議員団	○野崎 正志 笹川 信子

※○: 会派の代表者

議案	会派名 (下段は所属議員数)	自由 新 自 日 新 公 議 決 結 果	8	5	4	3	3	2	議 決 結 果	
										8
予算	議第12号	平成28年度三条市国民健康保険事業特別会計補正予算 国保事業費納付金や標準保険料率などの算定に必要な業務システム開発に係る経費の追加 補正額 49万4,000円 補正後の額 113億334万8,000円	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第13号	平成28年度三条市一般会計補正予算 国の地方創生推進交付金を活用して行う、八木ヶ鼻温泉保養交流施設いい湯らていの露天風呂改修などに係る経費の追加 補正額 2,396万円 補正後の額 464億5,895万2,000円	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
人事	議第14号	監査委員の選任について 議員のうちから選任された本市監査委員下村喜作さんは、平成28年6月13日辞職したので、その後任委員として熊倉均さんを選任するもの	○	○	○	○	○	○	○	同意
専決	報第1号	専決処分報告について (三条市税条例等の一部改正について) 地方税法等の一部を改正する等の法律が平成28年4月1日から施行されたことに伴う所要の改正 専決処分日:平成28年3月31日 施行期日:平成28年4月1日	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報第2号	専決処分報告について (三条市国民健康保険税条例の一部改正について) 地方税法施行令等の一部を改正する等の政令が平成28年4月1日から施行されたことに伴う所要の改正 専決処分日:平成28年3月31日 施行期日:平成28年4月1日	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報第3号	専決処分報告について (平成27年度三条市一般会計補正予算) 経営規模の拡大を進める農業者に対する補助金に係る経費のほか、職員の退職に伴う退職手当の追加 補正額 1,862万8,000円 補正後の額 485億2,334万5,000円 専決処分日:平成28年3月25日	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報第4号	専決処分報告について (平成27年度三条市一般会計補正予算) 国の交付金事業の一部が不採択等になったことによる減額および寄付採納に伴う基金への積み立て 補正額 △2億2,204万1,000円 補正後の額 483億130万4,000円 専決処分日:平成28年3月31日	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報第5号	専決処分報告について (平成28年度三条市一般会計補正予算) 不採択等とされた平成27年度の国の交付金事業の一部について、平成28年度事業として実施するため 補正額 2億4,048万4,000円 補正後の額 463億3,248万4,000円 専決処分日:平成28年3月31日	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報第6号	専決処分報告について (平成28年度三条市一般会計補正予算) 国の交付金を活用した事業について、事業完了による交付金の額の確定に伴う償還金の追加 補正額 7,128万3,000円 補正後の額 464億376万7,000円 専決処分日:平成28年4月14日	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報第7号	専決処分報告について (平成28年度三条市一般会計補正予算) 熊本地震の被災地に対し支援物資や寄せられた寄付金を見舞金として送るほか、被災家屋調査のため職員を派遣する経費の追加 補正額 747万1,000円 補正後の額 464億1,123万8,000円 専決処分日:平成28年5月10日	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報第8号	専決処分報告について (平成28年度三条市国民健康保険事業特別会計補正予算) 歳入欠陥を生じたため繰り上げ充用するもの 補正額 2億4,345万4,000円 補正後の額 113億285万4,000円 専決処分日:平成28年5月31日	○	○	○	○	○	○	○	承認
人事	諮第1号	人権擁護委員候補者の推薦について 人権擁護委員白樺美代子さんおよび森山則男さんは、平成28年9月30日任期満了することとなるので、その後任委員候補者として皆川賢一さんおよび関崎淑子さんを推薦するもの 任期:3年	○	○	○	○	○	○	○	同意
〔議員発案〕										
議員発案 第1号	30人以下学級実現及び義務教育費国庫負担制度の復元を求める意見書の提出について	学級規模を30人以下とし、義務教育費国庫負担割合を復元するよう要望する意見書を提出するもの 提出先:内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※7ページへ続く

質疑・大綱質疑

市政の？を問いました

6月定例会では、3会派が質疑・大綱質疑を行いました。



議第13号

問 国の地方創生推進交付金を活用した事業に対する予算措置というのだが、歳入のほとんどは繰入金で充てられているのはなぜか。

答 交付金の対象事業は、当初予算ないし6月補正に計上された事業が対象。正式内示は9月ごろのため、一般財源で措置をした。

問 いい湯らていの露天風呂改修費が計上されているが、当初予算でも計上されており、その約5割増しの工事だ。工事内容の変更か。

答 来年度以降、年次的に改修工事を予定していた。財源が確保できることから一部を前倒しで行うもの。

問 地方創生推進交付金は、ハード事業が全体事業費の50%を超えるところ対象外としているが、今回の補正予算では、ほぼ全部がハード事業ではないのか。

答 補正も含め全体事業費は約1億4000万円。ハード事業はその約45%で申請している。



平成27年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方議会議員の市政等に関する調査研究に資するための必要な経費の一部として、会派または議員に対し交付される金銭的給付です。三条市では、市議会における会派に対して、議員1人当たり月額3万円を年度当初に一括で交付しています。

この支出に当たっては使途基準に従って行われ、使途の透明性を図るため、支出したものの全ての領収書の提出が必要になっています。

各会派から平成27年度政務活動費の収支報告が提出されましたので、収支の状況をお知らせします。

(単位：円)

会派名	自由クラブ(8名)	新しい風(5名)	自民クラブ(4名)	日本共産党議員団(3名)	新政クラブ(3名)	公明党議員団(2名)	計(25名)	
収入内訳	政務活動費補助金	2,880,000	1,800,000	1,440,000	1,080,000	1,080,000	720,000	9,000,000
	雑入(預金利息)	271	133	164	106	107	64	845
収入合計	2,880,271	1,800,133	1,440,164	1,080,106	1,080,107	720,064	9,000,845	
支出内訳	調査研究費	2,137,369	463,372	803,736	0	488,746	0	3,893,223
	研修費	118,000	1,268,468	48,500	224,924	152,484	390,068	2,202,444
	広報費	0	0	0	713,151	0	0	713,151
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	67,176	36,572	0	51,408	237,689	101,606	494,451
	資料購入費	7,164	0	35,424	47,310	90,364	111,360	291,622
	人件費	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	0	0	0	0	0	0	0	
支出合計	2,329,709	1,768,412	887,660	1,036,793	969,283	603,034	7,594,891	
返還金	550,562	31,721	552,504	43,313	110,824	117,030	1,405,954	

調査研究費 会派での先進地の調査研究など、行政視察に要した費用
 研修費 会派による研修会、中越地区市議会合同研修会などの参加に要した費用
 広報費 会報などの印刷に要した費用
 広聴費 会派での住民要望、意見聴取、住民相談などに要した費用
 要請・陳情活動費 会派での要請、陳情活動に要した費用
 会議費 会派が行う会議、団体等が開催する会議への参加に要した費用
 資料作成費 パソコンのリース代、コピー用紙代、プリンターインク代などの資料作成に要した費用
 資料購入費 図書、資料などの購入に要した費用
 人件費 会派が行う活動を補助する職員の雇用に要した費用
 事務所費 会派が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要した費用

議第1号

問 教育委員任命の根拠法である地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条は、学校、保護者、地域の三者連携を期待している。保護者としての委員とその他の立場の委員の違いは何か。

答 「違い」についての質問であるが、「質問者」指摘の趣旨を満足する方だと考えている。

問 「人事案件」に関して質疑を申し述べます。素朴な疑問なのですが任命および選任・推薦の判断基準(材料)は、この一枚の略歴です。住所・生年月日・学歴・職業・主な経歴が記載されています。

しかし、これだけをもって賛否を述べはあまりにも乱暴と考えます。任命・選任するにはそれなりの理由があるはず。

答 この方は、過去こういうキャリアを積んでこられた。この分野に関して造詣が深く明るい等々の文言があれば参考になります。

是非ご一考いただければ幸いです。今までの略歴で十分と考えます。

議第7号

問 嵐南保育所移転改築建築本体内工事の2階増築部分外部に面する建具について、防火設備にしくなくてもいいのか。

答 脇に袖壁を設けているので、防火設備とならない自閉式扉で問題は無い。

議第8号

問 スクールバスの取得について、リース対応など購入以外の方法を検討しなかったのか。

答 大型バスのリース業者はない。長期的に考えた場合、購入の方が経費が少なくてすむ。

議第9号

問 救助工作車は特殊な車両である。契約先は東京の会社。通常のメンテナンスや緊急的な修理はどのように行うのか。

答 通常のメンテナンスや修理は、市内の自動車修理業者に依頼するが特殊な装備部分については製造メーカーに依頼する。

議第11号

問 医療体制確保対策事業費について、下田地域のどこに、いつ診療所を開設するのか。医師を確保できる見通しはあるのか。

答 荻堀周辺にある市の既存の施設を改修し、公設民営を想定している。医師確保の見通しということだが、今回の補正を認めていただき、まずその第一歩を踏み出したい。

問 教育センター整備事業費について、3月定例会では「教育センター」にサテライトとして教室を設置したい」としていたのに、なぜやめたのか。

また、医療体制確保対策事業、通級指導教室の見直しは、唐突感が否めなく市民への影響が大きい。協議会などで事前に説明を受け、市民の意見を踏まえて審査することが議会制民主主義の在り方である。理事者の議会に対する基本的な姿勢をたずぬ。

答 当初、スペース確保の観点から無理だったが、再度協議したところから整った。教育センターでのサテライト教室設置は見送る。

議会に対する基本的な姿勢ということだが、一つ一つの事案につき事前に議会にお諮りすべきか否かということについて、再度気を引き締め直し事案に向き合っていきたい。

一般質問

ダイジェスト

市政の Q&A を 問いました

議員と行政の

Q&A

震災時に三条庁舎が災害本部の役割を果たせるのか

問 熊本県で震度7の地震が2度も発生し、多くの庁舎が倒壊の危機に陥り、災害本部の役割を果たせなくなった。三条庁舎は耐震基準を満たしておらず、もしものとき、来庁者の安全や災害本部としての機能が果たせるのか。
答 本庁舎は、大規模な地震によって直ちに倒壊することはないが、

その危険性はある。そのような場合は栄庁舎に本部機能を移転する。

三条市の保育所(園)の事故対応等について

問 ある私立保育園で、子どもがけがをしたのに保護者に何の連絡もなかったという事例が発生した。保育所(園)での事故対応はどうなっているのか。
答 公立、私立を問わず事故等の対応マニュアルに従い、応急処置などを行った後、保護者や子育て支援課に報告をすることになっている。
問 川通どれみ保育園については、4年前にも同様の問題が発生し、議会でも取り上げられた。指導はどうだったのか。
答 不十分だったと感じている。適切な対応がとられるよう指導監督を徹底していく。

就学援助制度、実態に合った支援に！

問 経済格差が広がる中、学齢期の子どもを直接支える就学援助制度は重要だ。成長著しい時期でもあり、制服や体操着等買い替えが必要の子もいる。制服や体操着

着用を支給対象品目としてはどうか。

答 今後精査していきたい。
問 小学校入学時、学用品等の購入で10万円を超えると言われる。入学準備金は購入時期に支払われているのか。また、金額も実態とかけ離れている。拡充すべきではないか。
答 入学準備金は8月に支給している。支給時期は今後の課題としてい

義務教育学校について？

問 大崎中学校は校舎が完成した1年後に義務教育学校に移行するという報道だ。これまでの学校とは具体的に何が違うのか。
答 義務教育学校は、1年生から9年生までの学校となり校長が一人。4・3・2の指導区分に分かれる。
問 小学校の卒業式がなくなるといふことか。
答 9年間の学校になるので、卒業式とは呼べないということだ。気持ち切り替え、中学校生活をスタートすることも大事ではないか。
問 小学6年から中学1年への段差をなくす方を重要視している。

大崎山の活用について

問 大崎山公園の維持管理は十分行われているか。

答 日常的な清掃・保守・修繕等は専門業者に、樹木等の植栽管理については市内造園・園芸業者に委託して、必要最低限の維持管理を行っている。



6月上旬の大崎山公園

問 市の公共施設の再配置計画では、今後検討を行う施設の中にグリーンスポーツセンターが入っているが、今後の見通しはどうか。

法定外公共物の管理について

問 土地改良区名の施設の維持管理・更新は市の補助対象となるのか。案件に応じ個別に検討する。

市内の気象観測について

問 早水地内の積雪計はどうなっているのか。
答 昨年計器が故障した。今冬までに修繕する。



早水地内の積雪計

高齢者運転免許返納支援事業

問 返納者への継続的な支援が必要なのではないか。
答 デマンド交通の充実が返納者への継続的・効果的な支援になると考えている。

一般質問

第一中学校における保護者預かり金返金問題

問 「保護者」ではなく「学校預かり金」です。
答 この案件の経過報告。
①平成26年卒業生徒への学校預

答 施設の目的や利用形態の異なる中で、利用率を見ながら公共施設の全体のあり方について検討を行っていく計画である。近年少子化により利用者が減少しているグリーンスポーツセンターについて、高齢者や個人利用を含めた利用率の向上を図っていくことが大切である。

B型肝炎ワクチンの定期接種について

問 10月から始まる定期接種について、対象児にどのように通知するのか。

答 市では予防接種に関する書類を出生翌月に個別に郵送している。本年4月以降に生まれた対象児には、施行令等改正後速やかに個別通知を行う。併せて広報やホームページをはじめ、子育て拠点施設等にチラシを設置するなど周知を図っていききたい。

問 反省事項および責任の所在と考えられる懲罰内容は。
答 今後このような事がなきよう校長等で徹底していく。再発防止策は。管理規定を作成する。

問 三條市における地域医療への取り組みについて
答 住民の命と健康を守るため、地域医療魚沼学校における住民、医療従事者、自治体の相互理解を深めるための取り組みや「ありがとうポスト」の設置等、医療従事者にとっても働きやすいような地域を目指した取り組みをするべきではないか。
答 医療を取り巻く環境に関する理解を進めることは重要であり、地域医療魚沼学校の事例等を参考とさせていただきながら、必要な取り組みを検討し実践してまいりたい。

三條市におけるビッグデータ・オープンデータの活用について

問 地方創生版三本の矢の情報支援として、地域経済分析システム(リーサス)を地域活性化のためにも、自治体のみならず住民に対しても広報、勉強会等を開くなど、リーサスの利活用の啓発を推進してはどうか。
答 国や県でも利活用の推進に取り組んでいるところもあるので、産業界や市民等に利活用が図られるよう周知を検討していきたい。

三條市における地域医療への取り組みについて

問 住民の命と健康を守るため、地域医療魚沼学校における住民、医療従事者、自治体の相互理解を深めるための取り組みや「ありがとうポスト」の設置等、医療従事者にとっても働きやすいような地域を目指した取り組みをするべきではないか。
答 医療を取り巻く環境に関する理解を進めることは重要であり、地域医療魚沼学校の事例等を参考とさせていただきながら、必要な取り組みを検討し実践してまいりたい。

行政庁舎の耐震化について

問 今後20年間、庁舎の建て替えはしないのか。

答 公共施設等総合管理計画は、そのような考えで計画している。

問 耐震に問題のある危険な建物で業務を行うことに問題はないのか。

答 危険と考えていない、危険性はあるが建て替えは計画していない。



三条庁舎

保育所の年度内待機児童について

問 三条市における潜在待機児童と待機児童解消の取り組みを問う。

答 年度当初において潜在待機児童はいない。待機児童の解消は来年の予算編成に向けて検討する。

ネット依存・ネットトラブルの取り組みについて

問 当市で小中学生のネット依存はあるのか。

答 学力調査の中で、1日4時間以上テレビゲームをする項目では、県平均を上回った。危機感を持って継続的に予防対策を行いたいと考える。

防災・減災対策について

問 廃棄物処理計画の策定はどうか。

答 平成19年に策定した地域防災計画の中で、処理計画として個別具体的に処理手順を定めている。適切に進める体制が整っていると認識している。

問 道路陥没未然防止対策はどうか。

答 重大な事故の発生につながるため、早期に対応を強化して、新技術による地盤判断など新たな取り組みも検討したいと考えている。

栄スマートIC周辺地区について

答 駅周辺の在り方も視野に入れて都市計画の見直しを進めたい。



三条市が配布しているガイドブック

ご用聞き笑店街の制度見直しを！

問 ご用聞き笑店街は、小売業振興のための事業。同じグループに同業者がいるようなスタイルでは機能しないのではないかと競争原理が働くよう見直しを検討したい。

用途地域は将来を見据えたものに

問 用途地域の見直しは、現状に合わせてだけでなく、将来を見据えたものにすべきだ。

答 中長期的なスパンに立って進めていきたい。

駅の位置付けを明確に！

問 東光寺や帯織など駅こそ多極の核となる重要施設だ。都市計画できちんと位置付けるべきだ。

都市計画の見直しについて

問 今後のスケジュールはどうか。

答 将来の三条市を俯瞰する中で、市域全体の見直しをしつつ、下田地域も含めた都市計画の見直しをすべきか否か、これを1年で全て同時に行っていくことは難しい。今回見直しの直接的な

都市計画道路は抜本の見直しを！

問 事業着手の見通しのない都市計画道路は、廃止や幅員縮小を検討すべきだ。

答 将来のまちづくりを考え、これには必要ないといったことも含め検討したい。

空き家対策の現状と課題および対策について

問 今年度行っている空き家実態調査について

答 対象区域は、夏季、冬季とも事業量が最も見込まれ、体制の構築をするのに十分な企業や従業員が確保できると考えてのこと。

風北の一部地域に導入する根拠は何か。

答 道路の補修、排水路の江ざらい、それから公園の草刈り、パトロー、情報や苦情の受け付け、現地確認なども委託する。

問 当面の業務範囲を日常的な維持管理業務としているが、日常的な維持管理業務とは何か。

答 人件費の削減や除雪および舗装補修の効率化が考えられる。

包括的民間委託について

問 包括的民間委託の導入によって、どのような効果があるのか。

答 トリガーとなった二つの要素、県央基幹病院を建設予定の須頃地区と工業団地造成予定の栄地域について早急に果たしていかなければならぬ。ここを切り離して検討を進め、その後、段階的に見直しを進める。

この問題を二丁目一番地と捉える

問 3月定例会で問題提起した下田地区医療難民対策の今後の見通しはどうか。

答 3月定例会で問題提起した下田地区医療難民対策の今後の見通しはどうか。



配布するヘルプカード

ヘルプカード導入の取り組みについて

問 配布対象者をどう考えているのか。

答 意思疎通に支援の必要な方。具体的には、視覚、聴覚、音声、言語そしやく機能の身体障がい者、知的障がい者、発達障がい者やこれらに準じる方として、難病や認知症の方も想定している。

答 積極的な情報収集を行い、広く公募して医師の確保に努める。一刻も早い診療所の開設に取り組む。

デマンド交通の活用はどうか。

答 デマンド交通の活用はどうか。改修場所、設置場所を早急に決定し、新規の停留所が必要な場合は適切に対応する。

秘境八十里越体感バスツアーについて

問 バスツアーの運行状況はどうか。

答 通り抜けコースと福島県側での宿泊コースを新たに取り入れた。

一番大事なことは早めの避難 三条市豪雨災害対応ガイドブックについて

問 ガイドブックに記載の避難場所は、平成23年の7・29水害以降、場所を変更した箇所はあるのか。

答 平成24年度に避難所検討委員会再検討を行った。適切でない判断し外した施設は、豪雨災害時で外谷コミュニティセンターの他20施設。土砂災害時では5施設。

問 避難場所と防災訓練はどうか。

答 専門家の知見を借り、地域の自主避難計画の策定を進める。

査の進捗と、その結果の活用について伺う。

答 現在、空き家候補の建物を抽出している。その後、現地調査、年内に統合型GISシステムに登録し、報告書という形でまとめる。結果の活用については、リンク付けし、状態の良いものは利活用を、それ以外は適正管理を促し総合的に進める。

障がい福祉の重点取り組みについて

問 親亡き後の自立支援について、三条市として有効な対策はあるのか。

答 日中活動の拠点、夜間の居住や余暇支援拠点の整備により、障がい者のライフスタイル、日々の暮らしに着目した支援を進めていくための体制が整いつつある。

安心して出産、子育てを楽しめる環境の形成について

問 内閣府の少子化に関する国際意識調査で、日本の親の41・7%が子どもを多く産まない理由として経済的理由を挙げている。この際、市長は子ども手当として今後生まれる子どもから1人

常任委員会 審査 レポート

各委員会に付託された議案等について、
議会最終日に委員長が審査経過と結果を報告します。

総務文教常任委員会 岡田竜一 委員長

通級指導教室の設置 教育センターから裏館小学校へ

議第7号嵐南保育所移転改築建築本体工事請負契約の締結では、2階にゼ口、1歳児の部屋を設置することについて、検討はしたが、既存建物を活用することからこのような配置にならざるを得なかったが、畳のスペースをとって3、4、5歳児たちが遊ぶ遊戯室と区別でき安全に遊ぶことができることとした。

議第11号平成28年度三条市一般会計補正予算では、国庫支出金の学校施設環境改善交付金が不採択になったことについて、子どもたちの命に直接関わる耐震化事業等を優先的に採択する国の方針が示され、改築事業や空調設



備関係といった教育環境改善事業への補助の大部分が全国的に見送られたためであるとのことでした。

また、通級指導教室の設置が教育センターから裏館小学校に変更となったことについて、スペースの確保など学校との調整が整ったこと、また通う子ども一人一人が違ったケースであり、担当する教師の配置などさまざまな問題があり今年度のサテライト教室は見送らせていただいた。利便性の向上は課題として今後も検討していきたいとのことでした。

市民福祉常任委員会 笹川信子 委員長

介護サービス事業所に 2台の介護ロボットを導入

議第11号平成28年度三条市一般会計補正予算では、老人福祉センター栄寿荘の設置から22年が経過する空調設備の修繕について、設備の入れ替えには1,000万円を超える費用が必要となるため、今回は約130万円をかけて修繕することとしたが、今後は財政面も踏まえた計画的な対応が必要と考えているとのことでした。

議第13号平成28年度三条市一般会計補正予算の総務費では、まちなか交流広場ステージえんがわについて、当面は市が継続的にイベントを実施し、まちなかのにぎわいを創出していく計画であるとのことでした。



また、民生費では、介護ロボット導入に対する補助について、三条市からは4法人、6事業所の11台分で応募したが、全国から多数の応募があったため、補助の上限が大幅に減額され、各法人の負担が必要となったことから、最終的な応募は2法人の2台分になったとのことでした。なお、導入される介護ロボットは1台約180万円で、介護従事者が装着することにより腰への負担を軽減させることができるものとのことでした。

経済建設常任委員会 坂井良永 委員長

露天風呂改修と自主事業で いい湯らていへさらなる誘客を

議第11号平成28年度三条市一般会計補正予算の商工費では、三条鍛冶道場に設置する展示ケースは、将来の展示販売を視野に大きめのものを購入する予定であり、三条鍛冶道場と検討を重ねているとのことでした。

議第13号平成28年度三条市一般会計補正予算の商工費における伝統的地場産業振興事業費では、燕三条 工場の祭典に向け、燕・三条両市が10台ずつ自転車を購入して案内所に設置し、その後三条市としては観光利用等に役立てたいとのことでした。

観光施設等整備事業費では、いい湯らていの露天風呂改



修に当たり、少しずつ改修するほうがよりインパクトがあるのではないかという考え方から、露天風呂の利用が落ち込む時期を活用し、年次的に改修を進めていくとのことでした。

また、いい湯らていは自主事業として地域の観光地を巡る周遊バスの運行や、地域の食材等を極力取り入れたサービスの提供、日替わりイベントの実施、栄地区への送迎バス運行、宴会部門による営業活動などにより、さらなる誘客を図っているとのことでした。



子育て拠点施設「あそぼって」

問 月額5万円、年額60万円の育児支援金を支給してはどうか。また、保育所、幼稚園の義務教育化を検討してはどうか。
答 人口減少の解消方策として、一つの施策で劇的に改善するのは難しく、子育て支援の環境を着実につくり上げていくことだと思っている。また、保育所、幼稚園の義務教育化については、とにかく三条市でできることから実践していったほうが良いと考えている。

まちなか交流広場ステージえんがわについて

問 総事業費、財源、償還、今後の運営予定はどうか。
答 工事費は1億3700万円余り。ひまわり債6170万円を償還、今後はスマートウエルネス推進、食を通じての交流促進。当分光熱水費は市で負担。飲食サービス事業安定のため委託事業者と連携する。

問 床の構造が、風が下から吹き上げる。飲食時に問題がないのか。
答 食堂事業者に衛生管理の指導をしてまいりたい。

市長の成人式式辞について

問 市長は悪いことでもよい、法に触れなければと言われた。市長発言としては大問題。反省はないか、真意を聞きたい。
答 全体の私の文脈でご理解いただきたい。新成人を信じて、ひねくれた考えを持っている人はいない。正面切って素直に考えてください。

栄体育館駐車場の拡充を

問 体育館の駐車場が狭すぎる。公民館等の駐車場と区分けし確保している。
答 保している。



栄体育館

米の生産調整について

問 平成30年から米の生産調整は廃止されるが。
答 国の動向を注視したい。円滑な需給調整の推進は必要。

地区協議会の在り方

問 三条市総合計画に関する諮問だけでなく、地区住民の意見が反映できる組織に改善を図るべき。

答 今の枠組みの中で住民要望を把握し、応えていきたい。

サービスセンター機能の強化について

問 栄サービスセンターの職員を増やし、責任と権限を与えた職務にしていきたい。
答 現体制において機能は十分果たしている。

空き家対策

問 放置することで不適切な状態にある特定空き家について、どのように対処されるのか。
答 指導、助言、勧告を。代執行は考えていない。

介護保険制度について

問 4月から訪問介護と通所介護を三条市の総合事業に移行したが、問題はないのか。
答 支障なく運営されている。

図書館の広域サービスの拡充を

問 見附市図書館とも相互に利用できるよう改善できないのか。
答 見附市と話をする機会を持ちたい。

4月

- 13日 議会運営委員会
- 14日 議会報編集委員会
新潟県議会視察来条 15名
- 21日 議会報編集委員会
- 22日 東京都北区議会視察来条 2名
- 26日 議会報編集委員会
市民福祉常任委員協議会
- 27日 北信越市議会議長会定期総会(長野県松本市)

5月

- 10日 東京都昭島市議会視察来条 10名
各派代表者会議
北信越市議会議長会表彰状伝達式
- 11日 滋賀県守山市議会視察来条 9名
- 12日 北海道西いぶり広域連合議会視察来条 18名
日本自治創造学会研究大会[新しい風] ~13日(東京都)
- 13日 愛知県知多市議会視察来条 8名
地方議員研究会セミナー[自由クラブ](東京都)
- 16日 総務文教常任委員協議会
- 18日 オリンピック聖火台への「火焰土器」の採用に関する意見交換会(長岡市)
佐賀県唐津市議会視察来条 ~19日 3名
- 20日 栃木県小山市議会視察来条 7名
- 23日 各派代表者会議
5市町議長意見交換会(長岡市)
- 24日 兵庫県赤穂市議会視察来条 8名
- 25日 茨城県守谷市議会・市合同視察来条 25名
- 30日 各派代表者会議
新潟県特別豪雪地帯市町村議会協議会定期総会(田上町)
- 31日 全国市議会議長会定期総会(東京都)

6月

- 6日 各派代表者会議
議案概要説明会
河川改修・国道整備促進特別委員会
議会運営委員会
- 10日 議会運営委員会
各派代表者会議
- 13日 本会議[全国市議会議長会表彰状伝達式、議会運営委員会委員・各常任委員会委員選任]
議会運営委員会
総務文教常任委員会
市民福祉常任委員会
経済建設常任委員会
議会報編集委員会
- 14日 本会議[提案説明]
- 16日 本会議[大綱質疑~委員会付託、一般質問]
- 17日 本会議[一般質問]
- 20日 本会議[一般質問]
議会運営委員会
- 21日 本会議[一般質問]
- 22日 市民福祉常任委員会
- 23日 経済建設常任委員会
- 24日 総務文教常任委員会
総務文教常任委員協議会
- 27日 各派代表者会議
議会運営委員会
- 28日 本会議[委員長報告~採決]

9月定例会日程

- 5日(月) 本会議[特別委員会設置、提案説明]
- 7日(水) 本会議[大綱質疑~委員会付託、一般質問]
- 8日(木) 本会議[一般質問]
- 9日(金) 本会議[一般質問]
- 12日(月) 本会議[一般質問]
- 13日(火) 市民福祉常任委員会
- 14日(水) 経済建設常任委員会
- 15日(木) 総務文教常任委員会
- 16日(金) 決算審査特別委員会
- 20日(火) 決算審査特別委員会
- 21日(水) 決算審査特別委員会
- 26日(月) 決算審査特別委員会
- 28日(水) 本会議[委員長報告~採決]

議員表彰

6月定例会の初日、永年にわたり市政発展に尽力された功績を称え、全国市議会議長会からの議員在職25年以上の特別表彰が西川重則議員および久住久俊議員に、議員在職10年以上の一般表彰が杉井 旬議員および森山 昭議員にそれぞれ伝達されました。



杉井 旬議員 森山 昭議員 久住久俊議員 西川重則議員

編集後記

これから夏本番、連日暑い日が続いています。お体には十分注意し、ご自愛ください。今回から新しい議会報編集委員会メンバーで編集作業を行っています。市議会の様子が少しでも市民の皆さまにお届けできるよう取り組んでまいります。分かりやすい議会報を目指し、さらに精進してまいります。市民の皆さまからのご意見、ご感想をお聞かせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【議会報編集委員会】

委員長/野崎正志
副委員長/長橋一弘
野崎久雄 酒井 健 佐藤宗司 小林 誠

発行/三条市議会 編集/議会報編集委員会 責任者/議長 武石栄二
三条市議会事務局
電話:0256-34-5583 Fax:0256-33-8861
http://www.city.sanjo.niigata.jp/ E-mail:gikaij@city.sanjo.niigata.jp



この印刷物は、
植物油インクと再生紙を
使用しています。